総務省承認　承認番号　Ｎｏ．２５７８１　平成17年3月31日まで

| ＊都道府県番号 | ＊調査地区番号 | ＊一連番号 | 個人区分 |
| --- | --- | --- | --- |
| | | | |

㊙
厚生労働省

# 平成１６年高年齢者就業実態調査　個人票

この調査票に記入された事項については、秘密を守り、他に洩らすことはもちろん統計以外の目的に用いることは絶対にありませんので、ありのままを記入してくださるようお願いします。

〔記入上の注意〕

1 回答は特に断りのない限り**平成１６年１０月１日現在**で記入してください。
2 調査票裏面の記入要領を記入の前にお読みください。
3 回答欄 | 1 | 2 | の場合は、特に断りのない限り該当する番号を１つ選び〇で囲んでください。
また、［　　］の場合は必要な数字を記入してください。
（例）

| | |
| --- | --- |
| 男 | ① |
| 女 | 2 |

満 ６３ 歳

4 回答欄が | 1 | 2 | 3 | のように網かけになっている場合は、複数回答となっています。
5 矢印のあるところは、矢印に沿ってお答えください。
6 記入の終わりました調査票は、統計調査員に提出してください。
7 調査票の内容などに不明な点がありましたら、公共職業安定所調査担当者あてにご連絡ください。

見本

## Ｉ　あなたの状況について

問１　性・年齢についてお答えください。

（１）性

| | |
| --- | --- |
| 男 | 1 |
| 女 | 2 |

（２）　年齢（平成１６年１０月１日現在）

満［　　］歳

問２　ふだんの状況についてお答えください。

（１）ふだんの健康状況について該当する番号を１つ選び〇で囲んでください。

| | |
| --- | --- |
| 元気 | 1 |
| あまり元気でない | 2 |
| 病気がち・病気 | 3 |

（２）　肉体的な面からみた就業の可能性はどれですか。該当する番号を１つ選び〇で囲んでください。

| | |
| --- | --- |
| フルタイムで働くことが可能である | 1 |
| 職場・勤務の条件によっては就業可能である | 2 |
| 働くことはできない | 3 |

（３）あなたはふだん何をしていますか。該当する番号を１つ選び〇で囲んでください。

| | |
| --- | --- |
| 主に仕事をしている | 1 |
| 仕事をかたわらにしている | 2 |
| 仕事をしていない | 3 |

# 〔記　入　要　領〕

１ページ

問１（２）年齢

この調査は、**昭和９年10月２日から昭和24年10月１日生まれの方が対象者**です。

年齢については次の「年齢早見表」を参考にして満年齢で記入してください。

**〔　生年月日と満年齢との早見表（平成１６年１０月１日現在）　〕**

| 生　年　月　日 | 満 年 齢 |
|---|---|
| 昭和９年10月２日～昭和10年10月１日 | ６９歳 |
| 昭和10年10月２日～昭和11年10月１日 | ６８歳 |
| 昭和11年10月２日～昭和12年10月１日 | ６７歳 |
| 昭和12年10月２日～昭和13年10月１日 | ６６歳 |
| 昭和13年10月２日～昭和14年10月１日 | ６５歳 |
| 昭和14年10月２日～昭和15年10月１日 | ６４歳 |
| 昭和15年10月２日～昭和16年10月１日 | ６３歳 |
| 昭和16年10月２日～昭和17年10月１日 | ６２歳 |
| 昭和17年10月２日～昭和18年10月１日 | ６１歳 |
| 昭和18年10月２日～昭和19年10月１日 | ６０歳 |
| 昭和19年10月２日～昭和20年10月１日 | ５９歳 |
| 昭和20年10月２日～昭和21年10月１日 | ５８歳 |
| 昭和21年10月２日～昭和22年10月１日 | ５７歳 |
| 昭和22年10月２日～昭和23年10月１日 | ５６歳 |
| 昭和23年10月２日～昭和24年10月１日 | ５５歳 |

見本

問２（３）ふだんの仕事の状況について

**主に仕事をしている「１」**

ふだんの状態として主に仕事をしており、今後もその仕事をすることになっている場合をいいます。

**仕事をかたわらにしている「２」**

ふだんは主に家事や他の活動に従事しており、そのかたわらに仕事をしている場合をいいます。

## Ⅱ　就業・不就業の状況について

問３　あなたは平成１６年９月中に収入になる仕事（注）をしましたか。
該当する番号を１つ選び○で囲んでください。

| | |
|---|---|
| し　た | 1 |
| しなかった | 2 |

10

（注）１．家業（農業を含みます。）の手伝いや内職も含みます。
２．仕事をもっていて、９月中に休職・休業した人は、収入になる仕事を「した」としてください。

→ **４ページの問10へ**

**〔 問３で「（収入になる仕事を）した「１」」と答えた方がお答えください。〕**

問４　平成１６年９月中にしていた仕事の状況について該当する番号を１つ選び○で囲んでください。
仕事が２つ以上ある場合は、主な仕事の状況について記入してください。

（１）あなたが９月中にしていた仕事の内容はどれですか。

| | |
|---|---|
| 会社、団体などの役員（会社経営、役員等）であった | 1 |
| 会社、団体などに雇われて仕事をしていた（雇用者） | 2 |
| 近所の人や会社などに頼まれて、任意に行う仕事をしていた | 3 |
| シルバー人材センターを通じて仕事をしていた | 4 |
| 家庭で内職をしていた | 5 |
| 商店、工場、農家などの自家営業（自営業主の場合をいいます） | 6 |
| 家業（自家営業）の手伝いをしていた | 7 |

11

見本

→（２）　雇用形態はどのようなかたちでしたか。

| | |
|---|---|
| 雇用期間を特に定めないかたちの雇用 | 1 |
| １年を超え５年以内の雇用期間を定めての雇用 | 2 |
| １ヶ月を超え１年以内の雇用期間を定めての雇用 | 3 |
| １ヶ月以内の雇用期間を定めての雇用（日雇いを含む） | 4 |

12

→（３）　勤務形態はどのようなかたちでしたか。

| | | |
|---|---|---|
| 普通勤務で仕事をしていた | | 1 |
| 短時間勤務での仕事 | １日の労働時間が短い | 2 |
| | 勤務日数が少ない | 3 |
| | １日の労働時間が短く勤務日数も少ない | 4 |

13

→（４）　それは、労働者派遣事業による派遣労働者(注)としての仕事でしたか。

| | |
|---|---|
| は　い | 1 |
| いいえ | 2 |

14

（注）労働者派遣法（労働者派遣事業の適正な運営の確保及び派遣労働者の就業条件の整備等に関する法律）に基づく労働者派遣事業を行う事業所に雇用され（常用・臨時を問わない）、その顧客たる企業等（派遣先）に派遣されて就業している労働者をいいます。

問５　あなたが９月中にした仕事の種類は何ですか。８ページ裏の「職業分類表」を参照し、該当する番号を１つ選び○で囲んでください。

| 専門的・技術的な仕事 | 管理的な仕事 | 事務的な仕事 | 販売の仕　事 | サービスの仕事 | 保安の仕　事 | 運輸・通信の仕　事 | 生産工程・労務の仕　事 | 農林漁業の仕事 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 |

15

問６　９月中に働いた時間、日数について

（１）１日当たりの仕事をした時間はどのくらいでしたか。

約 [16] 時間（３０分以上は切り上げてください。）

（２）９月中に働いた日数はどのくらいでしたか。

約 [17] 日（１時間でも働けば１日として記入してください。）

問７　あなたが仕事をした理由についてお答えください。

（１）あなたが仕事をした主な理由は何ですか。
該当する番号を１つ選び○で囲んでください。

| | |
|---|---|
| 経済上の理由 | 1 |
| 健康上の理由(健康に良いからなど) | 2 |
| いきがい、社会参加のため | 3 |
| 頼まれたから、時間に余裕があるから | 4 |
| その他 | 5 |

[18]

（２）具体的な理由は何ですか。該当する番号を１つ選び○で囲んでください。

| | |
|---|---|
| 自分と家族の生活を維持するため | 1 |
| 生活水準を上げるため | 2 |
| その他 | 3 |

[19]

問８　あなたは、９月中にした仕事についてどの程度満足していますか。
各項目ごとに該当する番号を１つ選び○で囲んでください。

| 項　　目 | 大いに満足 | やや満足 | 普　通 | やや不満 | 大いに不満 | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 賃金・収入 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | [20] |
| 労働時間・休日 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | [21] |
| 作業設備・労働環境 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | [22] |
| 職場の人間関係 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | [23] |
| 経験・能力の活用度 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | [24] |
| 仕事の内容・やりがい | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | [25] |

問９　仕事の継続希望についてお答えください。

（１）あなたは、９月中にした仕事を今後も続けたいと思いますか。
該当する番号を１つ選び○で囲んでください。

| | |
|---|---|
| この仕事を続けたい | 1 |
| ほかの仕事に変わりたい | 2 |
| この仕事に加えて他の仕事もやりたい | 3 |
| 仕事をやめたい | 4 |

[26]

（２）主な理由は何ですか。該当する番号を１つ選び○で囲んでください。

| | |
|---|---|
| もっと収入を増やしたいから | 1 |
| 肉体的にもっと軽易な仕事がしたいから | 2 |
| 体力、健康面で余裕があるから | 3 |
| 知識･技能を活かせる仕事がしたいから | 4 |
| やりがい･生きがいを感じる仕事がしたいから | 5 |
| 通勤に便利な所で仕事がしたいから | 6 |
| 自分の好きな時間(日)に働きたいから | 7 |
| 時間に余裕があるから | 8 |
| その他 | 9 |

[27]

見本

**〔 ２ページ問３で「（収入になる仕事を）しなかった「２」」と答えた方がお答えください。〕**

問10　あなたが９月中に仕事をしなかった理由等について該当する番号を１つ選び○で囲んでください。

（１）あなたが９月中に仕事をしなかった主な理由は何ですか。

| 仕事をしたいと思いながら仕事に就けなかった | 仕事をしたいと思わなかった |
|---|---|
| 1 | 2 |

28

（２）仕事に就けなかった理由は何ですか。

| | |
|---|---|
| 適当な仕事がみつからなかった | 1 |
| 起業・開業の準備中であった | 2 |
| 請負や内職の仕事の注文がこなかった | 3 |
| あなたの健康上の理由 | 4 |
| 家族の健康上の理由（介護等） | 5 |
| 家庭の事情(5を除く。家事等) | 6 |
| その他 | 7 |

29

→（３）適当な仕事がみつからなかった理由は何ですか。

| | |
|---|---|
| 職種が希望と合わなかった | 1 |
| 労働時間が希望と合わなかった | 2 |
| 賃金、報酬が希望と合わなかった | 3 |
| 通勤時間が希望と合わなかった | 4 |
| 条件にこだわらないが、仕事がない | 5 |
| その他 | 6 |

30

（８）あなたが仕事をしたいと思わなかった主な理由は何ですか。

| | |
|---|---|
| 経済上の理由 | 1 |
| 今までの技能、経験が通用しなくなった | 2 |
| 適当な就職口がみつからなくなった | 3 |
| あなたの健康上の理由 | 4 |
| 家族の健康上の理由（介護など） | 5 |
| 趣味、社会活動に専念したいから | 6 |
| 家事等に専念したいから | 7 |
| その他 | 8 |

35

→（９）具体的な理由は何ですか。

| | |
|---|---|
| 年金、退職金で生活できるようになったから | 1 |
| 財産収入があるから | 2 |
| 配偶者や子供の収入があるから | 3 |
| その他 | 4 |

36

→（４）どのような働き方を希望しますか。

| 普通勤務で会社などに雇われたい | 短時間勤務で会社などに雇われたい(日数が少ない、１日の労働時間が短いなど) | 近所の人や会社などに頼まれたりして、任意に行う仕事をしたい | 家庭で内職をしたい | 自分で事業をしたい | その他 |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |

31

→（５）仕事を探すための活動をしましたか。

| し　た | しなかった |
|---|---|
| 1 | 2 |

32

→（６）どのような仕事の種類を希望しますか。８ページ裏の「職業分類表」を参照し、該当する番号を１つ選び○で囲んでください。

| 専門的・技術的な仕事 | 管理的な仕事 | 事務的な仕事 | 販売の仕　事 | サービスの仕事 | 保安の仕　事 | 運輸・通信の仕　事 | 生産工程・労務の仕　事 | 農林漁業の仕事 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 |

33

→（７）仕事がみつからない状態はおおよそどのくらい続いていますか。

| ３ヶ月未満 | ３～６ヶ月未満 | ６ヶ月～１年未満 | １年～１年６ヶ月未満 | １年６ヶ月～２年未満 | ２～３年未満 | ３年以上 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 |

34

問５、問１０（６）、問１１（２）

いくつもの仕事を兼務の場合は、従事する時間の最も長い仕事を、また、完全にあてはまるものがない場合は、近いと思われるものを１つ選んでください。

**職　業　分　類　表**

| | |
|---|---|
| 1 | **専門的・技術的な仕事**<br>例えば、科学研究者、機械・電気技術者、一級建築士、プログラマー、医師、薬剤師、看護師、栄養士、福祉相談員、保育士、介護支援専門員、税理士、教員、記者、編集者、写真家など |
| 2 | **管理的な仕事**<br>例えば、部長、課長、支店長、工場長など |
| 3 | **事務的な仕事**<br>例えば、事務員、受付係、フロント、レジ係、集金人、メーター検針員、料金係など |
| 4 | **販売の仕事**<br>例えば、販売従事者、商品販売外交員、スーパー店長、新聞拡張員、不動産仲介人など |
| 5 | **サービスの仕事**<br>例えば、理容・美容師、クリーニング工、調理人、接客係、ホームヘルパー、寮管理人など |
| 6 | **保安の仕事**<br>例えば、守衛、警備員、監視人、建設現場誘導員など |
| 7 | **運輸・通信の仕事**<br>例えば、電車運転士、タクシー運転者、バス・トラック運転者、車掌、郵便配達員など |
| 8 | **生産工程・労務の仕事**<br>（採掘作業関係）<br>じゃり･砂･粘土採取作業者、ダム･トンネル掘削作業者、発破工など<br>（窯業･土石製品･金属材料･化学製品製造関係）<br>石工、製鉄工、製鋼工、鋳物工、圧延工、化学繊維工など<br>（金属製品･機械製造関係）<br>プレス工、溶接工、鉄工、板金工、金属研磨工、一般機械組立・修理工、自動車組立工など<br>（その他の製品製造関係）<br>食料品製造作業者、染色工、ミシン縫製工、製材工、家具工、印刷・製本工、プラスチック成形工、塗装工、製図工など<br>（定置機関・機械等の運転）<br>ボイラー工、クレーン･巻上機運転工、建設機械運転工など<br>（建設作業関係）<br>配管工、土木工、道路工事作業者、大工、左官、型枠大工、とび工、タイル張り工など<br>（運搬労務作業関係）<br>運搬作業員、倉庫作業員、新聞配達員、宅配便配達員など<br>（その他の労務作業関係）<br>清掃作業員、公園草刈り作業員、皿洗い人など |
| 9 | **農林漁業の仕事**<br>農耕作業者、家畜飼育者、造園師、育林作業者、漁労作業者、水産養殖作業者など |

見本

# 〔 すべての方がお答えください。〕

## Ⅲ　５５歳当時の状況について

問11　５５歳当時の状況についてお答えください。該当する番号を１つ選び○で囲んでください。

（１）　５５歳当時会社等（団体、官公庁、個人経営の商店や事業所を含む。）に雇われていましたか。

| 雇われていた | 雇われていなかった |
|---|---|
| 1 | 2 |

37

→ ６ページの問14へ

（２）　５５歳当時していた仕事の種類は何ですか。８ページ裏の「職業分類表」を参照し、該当する番号を１つ選び○で囲んでください。

| 専門的・技術的な仕事 | 管理的な仕事 | 事務的な仕事 | 販売の仕　事 | サービスの仕事 | 保安の仕　事 | 運輸・通信の仕　事 | 生産工程・労務の仕　事 | 農林漁業の仕事 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 |

38

（３）　５５歳当時していた職種の経験年数は通算しておおよそ何年くらいですか。

| ５年未満 | ５～９年 | １０～１４年 | １５～１９年 | ２０～２４年 | ２５～２９年 | ３０年以上 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 |

39

（４）　５５歳当時勤めていた会社等の全体の従業員数は次のうちどれですか。
（本社、本店、支店、工場などを含めた企業全体の従業員数でお答えください。）

| ４人以下 | ５～２９人 | ３０～９９人 | １００～２９９人 | ３００～９９９人 | １，０００～４，９９９人 | ５，０００人以上 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 |

40

（５）　３５～５５歳の期間で何回転職しましたか。

| ０回 | １回 | ２回 | ３回 | ４回以上 |
|---|---|---|---|---|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |

41

## Ⅳ　定年前後の状況について

問12　５５歳以降現在までの仕事の変化についてお答えください。

（１）　あなたは５５歳以降現在までに定年を経験したことがありますか。
該当する番号を１つ選び○で囲んでください。

| 定年を経験したことがある | 定年を経験したことはない |
|---|---|
| 1 | 2 |

42

（２）　それは何歳のときですか。
２回以上、定年経験のあるときは１回目の定年年齢を記入してください。

□□ 歳
43

（３）５５歳当時雇われていた会社等を定年前に退職しましたか。
該当する番号を１つ選び○で囲んでください。

| 退　職　し　た（注） | 現在も勤務している |
|---|---|
| 1 | 2 |

44

（注）定年のない事業所で退職した場合を含みます。

→ ６ページの問14へ

（４）退職したのは何歳のときですか。

□□ 歳
45

（５）事業主都合による退職（注）ですか。

| は　い | いいえ |
|---|---|
| 1 | 2 |

46

（注）解雇、人員整理など

見本

# 〔記　入　要　領〕

５ページ

問１２（１）

**定年を経験したことがある「１」**

定年年齢に到達した後、勤務延長制度または再雇用制度により引き続き雇用されている者も含みます。

問13　定年に到達（又は定年前に退職）した直後についてお答えください。

（１）　あなたは定年に到達（又は定年前に退職）した直後の時期（注）に仕事をしていましたか。
該当する番号を１つ選び○で囲んでください。

| 仕事をしていた | 失業して仕事を探していた | 仕事や求職活動はしていなかった |
|---|---|---|
| 1 | 2 | 3 |

47

（２）どのようなかたちで仕事をしていましたか。
該当する番号を１つ選び○で囲んでください。

| | |
|---|---|
| 勤務先の会社等で勤務延長の形で働いていた | 1 |
| 勤務先の会社等に再雇用されて働いていた | 2 |
| 勤務先から別の会社等をあっせんされて再就職した | 3 |
| 勤務先のあっせんによらず別の会社等に再就職した | 4 |
| 自ら事業を起こした | 5 |
| 内職・家業の手伝い、任意に行う仕事などをしていた | 6 |
| その他 | 7 |

48

（３）　その時の職種は、定年（又は定年前退職）前の職種と同じですか。
該当する番号を１つ選び○で囲んでください。

| | |
|---|---|
| 同じ職種 | 1 |
| 違う職種 | 2 |

49

（４）失業していた期間に雇用保険を受給していましたか。
該当する番号を１つ選び○で囲んでください。

| | |
|---|---|
| 受給していた | 1 |
| 受給していない | 2 |

50

（５）どのくらいの期間、失業して仕事を探していましたか。

［　　］年（51）　［　　］ヶ月（52）

見本

## Ⅴ　引退の時期について

問14　あなたの引退の時期についてお答えください。

（１）　あなたは収入になる仕事をすっかり辞めたいと考えている年齢がありますか(既に辞めていますか)。
該当する番号を１つ選び○で囲んでください。

| 考えたことがある | 年齢に関係なくいつまでも働きたい | すでに仕事を辞めている |
|---|---|---|
| 1 | 2 | 3 |

53

（２）　何歳くらいまで働きたいと思いますか。

| ５５～５９歳 | ６０歳 | ６１歳 | ６２歳 | ６３歳 | ６４歳 | ６５歳 | ６６～６９歳 | ７０歳以上 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 |

54

（３）　何歳で仕事を辞めましたか。

| ５４歳以下 | ５５～５９歳 | ６０歳 | ６１歳 | ６２歳 | ６３歳 | ６４歳 | ６５歳 | ６６～６９歳 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 |

55

# 〔記　入　要　領〕

６ページ

問１３（１）

**定年に到達（又は定年前に退職）した直後の時期**

定年に到達（又は定年前に退職）の経験が２回以上ある方は、最初の定年に到達（又は定年前に退職）直後の仕事についてお答えください。

直後とは、１ヶ月程度までとします。

**仕事をしていた「１」**

定年到達後すぐに仕事をしなかったが、仕事が決まっていた人も含みます。

**仕事や求職活動はしていなかった「３」**

家事、通学、社会活動をやっていた人も含みます。

見本

## Ⅵ　社会貢献活動について

問15　社会貢献活動についてお答えください。

（１）　あなたは仕事の経験や特技を活かして社会に貢献する活動をしていますか。
該当する番号を１つ選び○で囲んでください。

| | |
|---|---|
| している | 1 |
| していないが、したいと思っている | 2 |
| したいと思っていない | 3 |

56

→（２）それは、どのような活動ですか。該当する番号をすべて○で囲んでください。

| | |
|---|---|
| 中小企業等に対する経営・技術面の支援 | 1 |
| ＮＰＯ(注)への参加、ボランティア活動 | 2 |
| 町内会などの地域活動 | 3 |
| その他 | 4 |

57

(注)継続的、自発的に社会貢献活動を行う、営利を目的としない団体

## Ⅶ　家族・家計の状況について

問16　あなた自身の収入についてお答えください。

（１）　平成１６年９月の**仕事から得た収入**はありましたか。あった場合、税込みでどのくらいでしたか。

| | |
|---|---|
| あった | 1 |
| なかった | 2 |

58

→ 約 [　　] 万円（端数は四捨五入してください。）

59

見本

（２）　平成１６年９月の**仕事以外から得た収入**はありましたか。あった場合、税込みでどのくらいでしたか。

| | |
|---|---|
| あった | 1 |
| なかった | 2 |

60

→ 約 [　　] 万円（端数は四捨五入してください。）

61

問17　家族について

（１）　あなたを含めた同居の家族は何人ですか。　[　　] 人

62

（２）　同居の家族の続柄はどれですか。該当する番号すべてを○で囲んでください。

| 配偶者 | 子、子の配偶者 | 親 | 孫 | その他 | 本人のみ |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |

63

→ そのうち定期的な収入のある人は何人ですか。[　　] 人

64

問18　あなたの生活は主に誰の収入によってまかなわれていますか。
該当する番号を１つ選び○で囲んでください。

| | |
|---|---|
| 主に自分の収入で暮らしている | 1 |
| 主に配偶者の収入で暮らしている | 2 |
| 主に子、子の配偶者の収入で暮らしている | 3 |
| その他（　　） | 4 |

65

# 〔記　入　要　領〕

７ページ

問１６　あなた自身の収入について

（１）平成１６年９月の**仕事から得た収入**

平成１６年９月の仕事から得た収入で、雇用者の場合は９月に支払われた給与（税込）、自営業の場合は営業利益（売上高から諸経費を差し引き、月割りにならしたもの）をいいます。

（２）平成１６年９月の**仕事以外から得た収入**

平成１６年９月の仕事から得た収入以外の収入で、年金、恩給、雇用保険などの給付金、財産収入（配当金、利子、家賃、地代など）、その他仕送りなどの合計をいいます。

ただし、年金などまとめてもらう場合は月割りにならしてください。

また、相続、贈与、退職金など経常的でないものは含みません。

なお、貯蓄のとりくずしは収入には含みません。

見本

## Ⅷ　年金等の受給状況について

問19　（１）　現在、年金を受給していますか。
（ここでいう年金とは、公的年金、恩給、企業年金、個人年金等をいいます。）

| 受給している | 受給していない |
|---|---|
| 1 | 2 |

66

→ ご協力ありがとうございました。

（２）　あなたが受給している年金はどれですか。また、１ヶ月当たりの受給額を記入してください。

| | | |
|---|---|---|
| 公的年金・企業年金　（注１）<br>(厚生年金･在職老齢年金･国民年金･公務員等共済組合給付･恩給･厚生年金基金など) | 1 | １ヶ月当たり　　万円 |
| 個人年金　（注２） | 2 | １ヶ月当たり　　万円 |

67　68　69

１ヶ月当たりの受給額を記入してください。２ヶ月分以上をまとめてもらう場合は月割りにならし、１万円未満は四捨五入してください。

見本

**〔　６０歳～６９歳の方がお答えください。〕**

問20　（１）　老齢厚生年金の受給資格はありますか。

| あ　る | な　い |
|---|---|
| 1 | 2 |

70

全額支給停止されている場合は「１：ある」にお答えください。

→ ご協力ありがとうございました。

（２）　在職老齢年金制度（注）による年金の支給停止を考慮して就業時間や就業日数を抑えていますか。該当する番号を１つ選び○で囲んでください。

| | |
|---|---|
| 全く就業しないことにしている | 1 |
| 就業日数や就業時間を抑えている | 2 |
| 年金の支給停止を考慮せず就業している | 3 |
| その他（　　） | 4 |

71

ご協力ありがとうございました。

# 〔記　入　要　領〕

８ページ

問１９（２）

（注１）**公的年金・企業年金**

この調査における「公的年金・企業年金」とは、以下の年金のことをいいます。

厚生年金（特別支給の老齢厚生年金、在職老齢年金、障害厚生年金、遺族厚生年金を含む）

国民年金（老齢基礎年金、障害基礎年金、遺族基礎年金、寡婦年金を含む）

公務員等共済組合給付、恩給

企業独自の退職年金（厚生年金基金など）

（注２）**個人年金**

この調査における「個人年金」とは、生命保険会社等の個人年金保険のことをいいます。

見本

問２０（２）

（注）**在職老齢年金**

在職中の６０～６９歳の者（被保険者）に対して一部を減額（支給停止）して支給される「老齢厚生年金」のことをいいます。支給停止の額は、元の年金額及び賃金額に応じて決められ、支給停止額が元の年金額以上になると全額支給停止となります。

**その他「４」**

在職老齢年金制度による支給停止を考慮せず、就業していない者も含みます。